

令和8年度 専攻科学生募集要項

〔出願書類添付〕

【海事システム学専攻・生産システム工学専攻】

選 抜 区 分		出願書類受付期間 (平日のみ受付)	選 抜 試 験 日	合 格 発 表 日
推薦による 選 抜	一般推薦	令和7年 4月14日(月) ～ 4月18日(金)	令和7年 5月 9日(金)	令和7年 5月22日(木)
	社会人推薦			
学力による選抜		令和7年 8月 1日(金) ～ 8月 7日(木)	令和7年 8月25日(月)	令和7年 9月11日(木)

独立行政法人 国立高等専門学校機構



鳥羽商船高等専門学校

〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1番1号

学生課教務係 電話(0599)25-8404

E-mail gakusei-kyomu@toba-cmt.ac.jp

ホームページアドレス <https://www.toba-cmt.ac.jp>

目 次

I	募集人員	1
II	教育目標	1
III	アドミッションポリシー（入学者受入方針）と選抜方法	1
IV	推薦による選抜	3
V	学力による選抜	6
VI	その他（各選抜共通）	10

◎本要項に添付されている、出願に必要な本校所定の用紙は次のとおりです。

- 1 入学願書
- 2 写真票・受験票
- 3 推薦書（一般推薦選抜用）
- 4 推薦書（一般推薦（本校の卒業見込み者））
- 5 推薦書（社会人推薦選抜用）
- 6 調査書
- 7 入学検定料銀行取扱（振込取扱）期間
- 8 検定料振込用紙
- 9 入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

I 募集人員

海事システム学専攻 4名 令和8年10月入学

生産システム工学専攻 8名 令和8年4月入学

II 教育目標

本校の専攻科は、基礎となる本科教育の上に高度の専門的学術を教授し、専門領域の幅を拡大するとともに国際的感覚と広い視野を持って、研究・技術開発能力、創造能力を発揮できる実践的専門技術者を育てることが目標です。

III アドミッションポリシー（入学者受入方針）と選抜方法

1. 求める学生像

- A) 専門分野に関する開発能力の向上を目指す人
- B) 複合的視点で社会的問題を捉えることのできる人
- C) 国際的な感覚を持ち自律した技術者を目指す人

2. 入学者選抜の方針

本専攻科が実施する教育を受けるのに必要な基礎学力があり、求める学生像に合った人物の選抜のため、「推薦による選抜」、「学力による選抜」を行います。

①推薦による選抜

推薦による選抜においては、一般推薦と社会人推薦を実施し、それぞれ在籍学校長、または所属する企業等の長が責任を持って推薦する者に対して、高等専門学校本科における調査書の評点と意欲・表現力・適性・専門基礎知識などに関する面接試験の結果により、必要な基礎学力があり、求める学生像に合っているかを総合的に評価します。

②学力による選抜

学力による選抜においては、所属学校における調査書の評点と数学の筆記試験、TOEICのスコア、意欲・表現力・適性・専門基礎知識などに関する面接試験の結果により、本専攻科が実施する教育を受けるのに必要な基礎学力があり、求める学生像に合っているかを総合的に評価します。

選 抜 区 分		選 抜 試 験 日
推薦による選抜	一 般 推 薦	令和 7 年 5 月 9 日（金）
	社 会 人 推 薦	
学力による選抜		令和 7 年 8 月 25 日（月）

※入学予定者数が募集人員に満たない場合は、二次募集を行うことがあります。

※自然災害や人為的災害、感染症の全国的な拡大等によって、本募集要項に記載のある出願要件、出願期間、試験日及び入学試験の実施方法を変更する可能性があります。変更のある場合は、本校ホームページ等にてお知らせします。

※受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、本校校長がその申請を認めた者については追試験を実施します。その場合、各選抜試験の当日試験開始時刻までに、必ず学生課教務係（入試担当）（0599-25-8404）まで連絡をしてください。試験開始時刻までに連絡がない場合は、追試験受験の意思がないものとして取り扱います。追試験のある場合は、本校ホームページ等にてお知らせします。

IV 推薦による選抜

推薦による選抜は、「一般推薦」と「社会人推薦」の2種類の選抜があります。

1. 出願資格

次の要件に該当する者

一 般 推 薦

【海事システム学専攻】

令和8年9月に高等専門学校を卒業見込みの者で、人物、学業成績ともに優れていると認められる者。

合格した場合、確実に入学する意思がある者。

【生産システム工学専攻】

令和8年3月に高等専門学校を卒業見込みの者で、人物、学業成績ともに優れていると認められる者。

合格した場合、確実に入学する意思がある者。

社 会 人 推 薦

【海事システム学専攻・生産システム工学専攻共通】

高等専門学校を卒業した者で、かつ出願時において企業等の在職期間が1年以上あり、所属する企業等の長が勤務成績及び人物とも優秀であると認め推薦し、在職のまま入学を希望する者。

合格した場合、確実に入学する意思がある者。

2. 出願手続

(1) 出願書類受付

① 期 間 令和7年4月14日（月）～18日（金）

② 時 間 平日9時～16時

③ 場 所 鳥羽商船高等専門学校 学生課教務係

〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1番1号

電話（0599）25-8404

なお、郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。4月18日（金）までに必着のこと。

(2) 出願書類等

① 入 学 願 書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
② 写 真 票	本校所定の用紙に必要事項を記入のうえ、出願期限から3ヶ月以内に撮影した上半身・正面脱帽の写真(縦4cm×横3cm)を貼付してください。
③ 受 験 票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
④ 推 薦 書	・一般推薦 本校所定の用紙により学校長が作成してください。(鳥羽商船高等専門学校卒業見込みの者は、在籍学科長が推薦するものとする。) ・社会人推薦 本校所定の用紙により、所属する企業等の長が作成してください。
⑤ 調 査 書	本校所定の用紙により学校長が作成し厳封してください。
⑥ 入 学 検 定 料	本校所定の「振込依頼票」に必要事項を記入のうえ、 検定料 16,500 円 を最寄りの銀行から本校指定の送り先(振込依頼票に記載)へ電信扱いで振り込んでください。(現金自動預払機(ATM)による振り込みは不可)なお、ゆうちょ銀行から振り込む場合は、振込依頼票が異なります。詳細は巻末をご覧ください。
⑦ 振 込 金 通 知 書 (学校提出用) または振込受付書	取扱銀行収納印が必要です。ゆうちょ銀行で振り込まれた場合は、振込受付書を提出してください。
⑧ 返 信 用 封 筒	受験票等を送付するための封筒です。 長形3号の定型封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、410円切手(速達)を貼付してください。(郵送での受領を希望する場合のみ。)
⑨ そ の 他	現に日本国に在住している外国人は、出願期限から3ヶ月以内に市区町村長が交付した「住民票」(コピー不可)を提出してください。

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、面接試験、学校長等から提出された推薦書、調査書の内容等を総合判定して行います。

(1) 推薦選抜の期日及び場所

選 抜 区 分	期 日	場 所
一 般 推 薦	令和7年5月09日(金)	鳥羽商船高等専門学校
社会人推薦		

(2) 推薦選抜の科目及び時間

科 目	時 間
面接試験	9 : 30～

(3) 科目及び出題範囲等

科 目	選抜内容	配点
面接試験	専門科目に関する口頭試問を含みます。	120 点
取得単位	調査書による評点	90 点
合 計		210 点

4. 受験上の注意事項

- (1) 面接当日は、指定された時間までに受付をすませてください。
当日の受付時間は、出願書類受付後にお知らせします。
- (2) 受験票及び筆記用具は、必ず持参してください。

5. 合格者の発表

令和 7 年 5 月 22 日（木）午前 10 時に本校に掲示するとともに、「一般推薦」については、学校長あてに可否を文書で通知し、「社会人推薦」については、所属する企業等の長に可否を文書で通知します。併せて「合格通知書」を送付します。また、本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。なお、電話等による照会には一切応じません。

6. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を令和 7 年 5 月 29 日（木）までに学生課教務係へ提出してください。

なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、入学の意思がないものとして取り扱います。

7. 「推薦による選抜」で不合格となった者の取扱い

「推薦による選抜」の結果不合格となった者で、「学力による選抜」の受験を希望する者は、「学力による選抜」に定めるところにより、再度出願の手続きを行ってください。なお、この際は「調査書」の提出は要しませんが、検定料は必要です。

8. 入学手続き等

入学手続き日、入学に必要な書類及び経費等については、「入学確約書」提出者に後日通知します。

V 学力による選抜

1. 出願資格

次の要件のいずれかに該当する者

【海事システム学専攻】

高等専門学校を卒業した者、または令和 8 年 9 月卒業見込みの者。

【生産システム工学専攻】

- (1) 高等専門学校を卒業した者、または令和 8 年 3 月に卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者、または令和 8 年 3 月に卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者、または令和 8 年 3 月に修了見込みの者のうち学校教育法第 132 条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (7) その他、本校が高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

2. 出願手続

(1) 出願書類受付

- ① 期 間 令和 7 年 8 月 1 日（金）～ 7 日（木）
- ② 時 間 平日 9 時～16 時
- ③ 場 所 鳥羽商船高等専門学校 学生課教務係
〒517-8501 三重県鳥羽市池上町 1 番 1 号
電話（0599）25-8404

なお、郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。8 月 7 日（木）までに必着のこと。

(2) 出願書類等

① 入 学 願 書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
② 写 真 票	本校所定の用紙に必要事項を記入のうえ、出願期限から3ヶ月以内に撮影した上半身・正面脱帽の写真(縦4cm×横3cm)を貼付してください。
③ 受 験 票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
④ 調 査 書	本校所定の用紙により学校長が作成し厳封してください。
⑤ 海技士国家試験筆記 試験合格証明書(写) (海技試験特例適用者のみ)	海技士国家試験二級(航海)、または(機関)以上の筆記試験の国土交通省発行の合格証明書であること。科目合格証明書ではありません。 <u>なお、試験当日は、原本を持参してください。</u>
⑥ TOEIC L&R テスト 公式認定書(写) 《IP試験の場合は、 スコアレポート(写)》	試験日から過去2年以内に受験したものに限りです。 <u>試験当日は、原本を持参してください。</u> なお、IP試験(オンライン)では、教員による試験監督の下で受験したことを証明する書類(書式自由)を添付したスコアレポートに限りです。
⑦ 入 学 検 定 料	本校所定の「振込依頼票」に必要事項を記入のうえ、 検定料 16,500 円 を最寄りの銀行から本校指定の送り先(振込依頼票に記載)へ電信扱いで振り込んでください。(現金自動預払機(ATM)による振り込みは不可) なお、ゆうちょ銀行から振り込む場合は、振込依頼票が異なります。詳細は巻末をご覧ください。
⑧ 振 込 金 通 知 書 (学校提出用) または振込受付書	取扱銀行収納印が必要です。ゆうちょ銀行で振り込まれた場合は、振込受付書を提出してください。
⑨ 返 信 用 封 筒	受験票等を送付するための封筒です。 長形3号の定型封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、410円切手(速達)を貼付してください。(郵送での受領を希望する場合のみ。)
⑩ そ の 他	現に日本国に在住している外国人は、出願期限から3ヶ月以内に市区町村長の交付した「住民票」(コピー不可)を提出してください。

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、学力試験、面接試験、TOEIC L&R スコア及び調査書の内容等を総合判定して行います。

なお、海技士国家試験二級（航海）、または（機関）以上の筆記試験を合格した者は、海事システム学専攻 学力による選抜において、海技試験特例適用を選択することができます。（以下、「海技試験特例適用者」という。）海技試験特例適用者は、学力筆記試験を免除します。（海事システム学専攻のみ）

(1) 学力選抜の期日及び場所

選 抜 区 分	期 日	場 所
学 力 に よ る 選 抜	令和 7 年 8 月 25 日（月）	鳥羽商船高等専門学校

(2) 学力試験の科目及び時間

科 目	時 間
数 学	9：00～10：00
面接試験	10：30～

(3) 科目及び出題範囲等

科 目	選 抜 内 容 ・ 出 題 範 囲 等	配 点
学力試験 (※1)	基礎数学、微分積分、線形代数	100 点
面接試験	卒業研究のテーマについて、ホワイトボードもしくはプロジェクタを用いて 5 分間程度のプレゼンテーションを行ってください。卒業研究のテーマについてのプレゼンテーションが困難な場合は、専攻科入学後に組み組んでみたい研究テーマについて行ってください。また、その発表内容に関連した事項についての口頭試問が課せられます。(※2)	120 点
TOEIC L&R スコア	英語については筆記試験を行わず、TOEIC L&R テスト（IP 試験を含む）のスコアで判定します。点数換算は以下の通りです。 $(\text{英語点数}) = (\text{TOEIC L\&R スコア} - 100) \div 5$ ※ 小数点以下四捨五入。 ※ TOEIC L&R スコア 600 点以上は英語点数 100 点とし、TOEIC L&R スコア 100 点以下は英語点数 0 点とします。	100 点
取得単位	調査書における評点	90 点
合 計		410 点

(※1) 海技試験特例適用者は、学力試験相当として 80 点を配点し、学力筆記試験を免除する。（海事システム学専攻のみ）

(※2) 面接試験で、プロジェクタを使用する場合、ノートパソコン等は各自で用意してください。

4. 受験上の注意事項

- (1) 学力試験当日は、下記時間までに受付をすませてください。
学力試験受験者 8 時 40 分まで
海技試験特例適用者 10 時 10 分まで
- (2) 受験票及び筆記用具は、必ず持参してください。

5. 合格者の発表

令和 7 年 9 月 11 日（木）午前 10 時に本校に掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。
また、本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。
なお、電話等による照会には一切応じません。

6. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を令和 7 年 10 月 30 日（木）までに学生課教務係へ提出してください。
なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、入学の意思がないものとして取り扱います。

7. 入学手続き等

入学手続き日、入学に必要な書類及び経費等については、「入学確約書」提出者に後日通知します。

VI その他（各選抜共通）

1. 照会先

（出願手続き、学士の学位取得方法等について）

〒517-8501 三重県鳥羽市池上町 1 番 1 号

鳥羽商船高等専門学校 学生課教務係

電話（0599）25-8404

（入学料・授業料等の免除等について）

〒517-8501 三重県鳥羽市池上町 1 番 1 号

鳥羽商船高等専門学校 学生課学生生活係

電話（0599）25-8033

2. 入学時期

海事システム学専攻 令和 8 年 10 月入学

生産システム工学専攻 令和 8 年 04 月入学

3. 入学時に必要な経費

費 目	金 額	備 考
入 学 料	84,600 円	
授 業 料	117,300 円（前期分）	年額 234,600 円

（注）在学中に授業料等の改定が行なわれた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

その他、教科書代、奨学後援会会費、学生会会費などが必要となります。

4. 入学料・授業料等の免除・徴収猶予制度

（1）入学料

入学前 1 年以内において、入学する者の学資を主として負担している者が死亡したり、風水害等の災害を受けたりした場合など特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる者には、申請に基づき選考のうえ、入学料の全額、または半額を免除し、あるいは徴収を猶予する制度があります。

（2）授業料

経済的理由によって、納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者、風水害等による災害を受け、納付困難と認められる者には、申請に基づき選考のうえ、授業料の全額、または半額を免除する制度があります。

5. 奨学金貸与制度

独立行政法人日本学生支援機構の規定に基づき、人物・学業ともに優秀かつ健康であって学資の支払いが困難と認められる者に対し、本人の申請に基づき、選考の上、奨学金が貸与される制度があります。

6. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通して取得した個人情報は、入学者選抜の資料として使用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度改善のための調査研究

7. 学士の学位取得方法

本校専攻科で単位を修得し、一定の条件を満たした者については、大学改革支援・学位授与機構の審査により、学士の学位を取得できます。

本校専攻科修了時に取得可能な学位は、本校商船学科、または同等の内容のカリキュラムを実施している学科、本校情報機械システム工学科、または同等の内容のカリキュラムを実施している学科を卒業した場合は、以下のとおりとなります。

専攻科	取得可能な学位	備 考
海事システム学専攻	学士（商船学）	本校商船学科、または同等の内容のカリキュラムを実施している学科を卒業した場合
生産システム工学専攻	学士（機械工学） 学士（電気電子工学） 学士（情報工学）	本校情報機械システム工学科、または同等の内容のカリキュラムを実施している学科を卒業した場合は左記いずれかの学位

※以下の出願者は、取得できる学位等について確認が必要なため、学生課教務係に出願書類受付の1ヶ月前までに相談してください。

- ・ 本校以外の学校を卒業、または卒業見込みの出願者
- ・ 本校の商船学科、または情報機械システム工学科を卒業見込みで、本校に5年以上在学している出願者
- ・ 過去に本校を卒業した出願者

8. その他

- (1) 振込済の入学検定料は、次の場合を除き返還しません。

①入学検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合、または出願が受理されなかった場合。

②誤って入学検定料を二重に振り込んだ場合。

- (2) 出願書類に虚偽の記載のあった場合は入学を取り消すことがあります。
- (3) 氏名等に用いられる漢字にコンピュータで表記できない文字が含まれている場合は、合格通知書等で用いる漢字を JIS 漢字コードの第 1・第 2 水準の文字、またはカタカナに置き換える場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 出願書類提出後に住所（郵便受取先）を変更したときは、直ちに鳥羽商船高等専門学校学生課教務係に届け出てください。

- (5) 学寮につきましては、定員の関係上、受入れておりません。
- (6) 鳥羽商船高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上、または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、出願書類受付期間の1か月前までに鳥羽商船高専学生課教務係へご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、上記の日付を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、受験者、受験者の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び 問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入学者選抜の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1) 障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)出身学校等入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合において、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、入学確約書を提出する段階で「事前相談」を受けていただきますようお願いいたします。入学後に合理的配慮に関して初めて申請なさると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

相談窓口

鳥羽商船高等専門学校 学生課教務係

〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1番1号

問合せ先：<https://forms.office.com/r/Ckjd6MkQwB>



令和8年度 専攻科入学願書

鳥羽商船高等専門学校

志望専攻		専攻	受験番号	※
志 願 者	フリガナ		試験区分	1 推薦選抜 (一般・社会人)
	氏名	昭和・平成 年 月 日生		2 学力選抜 ☐ 海技試験特例適用
	フリガナ			
	現住所	〒 —		
		電話 () —		
	出身学校	高等専門学校 短期大学 専修学校 学科 科 科 (平成・令和 年 月 卒業・卒業見込み・修了・修了見込み)		
		〒 — 所在地 電話 () —		
	中学校卒業後の学歴及び職歴	自 平成・令和 年 月		
		至 平成・令和 年 月		
		自 平成・令和 年 月		
至 平成・令和 年 月				
自 平成・令和 年 月				
至 平成・令和 年 月				
勤務先	名称 (部課まで)			
	所在地	〒 — 所在地 電話 () —		

- [記入上の注意]
- ※印欄は記入しないでください。
 - 該当事項は○で囲んでください。
 - 海技試験特例適用を選択する場合は□にレ点を入れてください。
 - 中学校卒業後の学歴及び職歴の記入欄が不足する場合は、別紙(任意)を添付してください。
 - 勤務先欄は、企業等に在職のまま入学を希望する者のみ記入してください。

令和 8 年度 専攻科入学

写 真 票

鳥羽商船高等専門学校

受 験 番 号	※
志 望 専 攻	専攻
フリガナ 氏 名	
写 真 欄 1. 写真は正面、上半身、 脱帽 (4 cm×3 cm) 2. 最近3か月以内に撮 影したもの。 3. 全体をのりづけして ください。	

※印欄は、記入しないでください。

令和 8 年度 専攻科入学

受 験 票

鳥羽商船高等専門学校

受 験 番 号	※
志 望 専 攻	専攻
フリガナ 氏 名	
試験日 推薦選抜 令和 7 年 5 月 9 日 (金) 学力選抜 令和 7 年 8 月 2 5 日 (月) 試験場所 鳥羽商船高等専門学校	

※印欄は、記入しないでください。

き
り
は
な
さ
な
い
で
く
だ
さ
い

き
り
と
り
線

一般推薦選抜用

受験番号

※

※印欄は、記入しないでください。

推 薦 書

令和 年 月 日

鳥羽商船高等専門学校長 殿

学校名

学校長

印

下記の者は、人物、学業成績ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい
資質を持つ者として認め推薦いたします。

記

志 望 専 攻		専 攻			
フリガナ		男 ・ 女	所属科	科	
氏 名			生年月日	昭和・平成	年 月 日生
推 薦 理 由					
そ の 他 参 考 事 項					

一般推薦選抜用
(本校の卒業見込み者)

受験番号	※
------	---

※印欄は、記入しないでください。

推 薦 書

令和 年 月 日

鳥羽商船高等専門学校長 殿

鳥羽商船高等専門学校

_____学科長



下記の者は、人物、学業成績ともに優秀であり、本校専攻科入学者としてふさわしい
資質を持つ者として認め推薦いたします。

記

志 望 専 攻	専 攻				
フリガナ		男 ・ 女	所属科	科	
氏 名			生年月日	昭和・平成 年 月 日生	
推 薦 理 由					
そ の 他 参 考 事 項					

社会人推薦選抜用

受験番号

※

※印欄は、記入しないでください。

推 薦 書

令和 年 月 日

鳥羽商船高等専門学校長 殿

所 在 地

企 業 等 名

所属企業等の長

印

下記の者は、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質を持つ者として認め出願を承諾し推薦いたします。

記

1 出 願 者 氏 名

2 生 年 月 日 昭和 年 月 日生
平成

3 所属部・課・係

4 特 記 事 項

令和 8 年度鳥羽商船高等専門学校専攻科

調 査 書

志 望 専 攻	専攻			受 験 番 号	※
フリガナ			男・女	学 校 学科名	国立 高等専門学校
氏 名					公立 短期大学
生年月日	昭和・平成	年 月 日生			私立 専 修 学 校 科
平成・令和 年 月 入 学 編入学 転入学			平成・令和 年 月 卒業・卒業見込 修了・修了見込		
成績証明書	出身学校所定の用紙を使用し、当該学校長（学長）が作成したものを添付してください。 修得単位数が明記されているもの（成績の評定基準を右表に明示してください。）		評 定 基 準	評定の区分	点数の範囲
					点～ 点
					点～ 点
					点～ 点
					点～ 点
学科内席次	1 年	人中 位	4 年	人中 位	
	2 年	人中 位	5 年	人中 位	
	3 年	人中 位			
卒 業 研 究 題 目					
卒 業 研 究 要 旨					
在 学 中 の 状 況					
上記の通り相違ないことを証明する。 令和 年 月 日 学 校 名 学校長・学長名 印					

[記入上の注意] 1 ※印は、記入しないでください。

2 在学中の状況欄は、人物・課外活動・生活態度等を記入してください。

○ 入学検定料銀行取扱（振込取扱）期間

専攻科選抜区分別の入学検定料銀行取扱（振込取扱）期間は、次表の通りとなっていますので、よくご確認のうえ別紙検定料振込用紙により振り込んでください。

なお、別紙検定料振込用紙の振込依頼票の銀行取扱期間の欄に、次表の該当する銀行取扱期間の日付を記入して振り込んでください。

選 抜 区 分	選 抜 試 験 日	検定料銀行取扱期間 (振込取扱期間)
推薦による選抜 (一般推薦・社会人推薦)	令和7年5月9日(金)	令和7年4月7日(月) ～4月18日(金)
学力による選抜	令和7年8月25日(月)	令和7年7月24日(木) ～8月7日(木)

鳥羽商船高等専門学校 検 定 料 振込用紙

- 検定料の納入は、必ずこの用紙にて銀行取扱期間中に最寄の銀行窓口でお振込ください。（下の切り取り以下を切り離し、受験者氏名・住所等をご記入の上、お使いください。）なお、ATM（現金自動預払機）・パソコン・携帯電話等による振込はできません。
- 銀行取扱期間（赤太枠の箇所）は選抜区分によって異なります。
- 受験される選抜区分の期間を前ページの『入学検定料銀行取扱（振込取扱）期間』にて確認いただき、「銀行取扱期間」の欄にご記入ください。
- 銀行の収納印のある「(C) 振込金通知書（学校提出用）」を、願書提出時に本校へご提出ください。
- 領収証書は改めて発行しませんので、銀行収納印のある「(B) 振込金（兼手数料）領収書」を大切に保管願います。

【お問い合わせ先】 検定料振込関係：総務課財務・経理係 TEL：0599-25-8022 願書提出関係：学生課教務係 TEL：0599-25-8404

(切り取り)

(A) 電信振込依頼票 鳥羽商船高等専門学校(検定料)

銀行取扱期間 令和 年 月 日 ~ 月 日 (期間外取扱不可)

依頼日		年 月 日		振込指定	電信扱	手数料	円
受取人	振込先銀行	三十三銀行 鳥羽支店			金額	¥ 1 6 5 0 0	
	受取人口座名	コウセンキョウホンブ 高専機構本部			内訳	現金	
	受験コード	受験者名	(フリガナ)		当手		
ご依頼人	セ	ン	コ	ウ	他手		
	住所	(電話 - -)					

(注意) ●必ずこの用紙にて窓口で振込み願います。●ATM・パソコン・携帯電話等は使用不可。

手数料依頼人負担

検印	出納	受付

取扱銀行へお願い

- 1 受験コード・受験者名(フリガナ)を必ず打電してください。
- 2 収納印は1・2・3に正確に押印して、B・C票を依頼人にお返しください。
- 3 取扱期間外のものは、受け付けないでください。



【金融機関保管】

(B) 振込金（兼手数料）領収書 鳥羽商船高等専門学校(検定料)

依頼日		令和 年 月 日	
金額	¥	1 6 5 0 0	
振込手数料			
受取人	高専機構本部		
受験コード	受験者氏名		
セ	ン	コ	ウ

●受験者氏名を必ずご記入願います。

上記のとおり領収しました。

この領収書は本人が大切に保管してください。

銀行
支店



取扱期間外は取扱不可

【本人保管用】

(C) 振込金通知書(学校提出用) 鳥羽商船高等専門学校(検定料)

依頼日		令和 年 月 日	
金額	¥	1 6 5 0 0	
受取人	高専機構本部		
受験コード	受験者氏名		
セ	ン	コ	ウ
住所			

●受験者住所・氏名を必ずご記入願います。

上記のとおり振込しました。

この通知書は入学願書提出時に提出してください。なお、提出がないものは、出願手續できません。

銀行
支店



銀行の収納印がないものは無効です。

【学校提出用】

(振込後切り取り)

入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことが出来ますが、以下の条件を満たす必要があります。

- (1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- (2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（※1）」を受け取り、記入いただく必要があります。
- (3) 振込後、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（※2）」を受領し、入学願書に添えて提出してください。なお、提出のないものは、出願できません。

※1 ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）

8000034 振込依頼書(兼振替払出請求書) [電信扱い] 「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛

振込規定及びゆうちょ銀行所定の関係規定に同意の上、依頼します。
 ※振込口座の場合は通帳に記載のある方のみご記入ください。
 ※料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。
 ※お受取人様のお取扱いにはできません。
 ※種別は、該当の項目にシ印をつけてください。
 ※太枠からはみ出さないようにボールペンで正確にご記入ください。

ご依頼日 年 月 日

金融機関名 ☐ 銀行 ☐ 信金 ☐ 信組 ☐ 農協 ☐ その他 支店名 支店

お受取人 預金種目 ☐ 普通 (組合) ☐ 2 当座 ☐ 口座番号 金額 振込金額 5万円未満 5万円以上
☐ 4 貯蓄 ☐ 9 その他 振込金額の欄に「V」をご記入ください。
 フリガナ ドク) ねりじん こくりこうとせんもんがっこう きこく
 おなまえ (独) 国立高等専門学校機構本部 様

おとところ 郵便番号 () 【受験者の住所】
 フリガナ
 おなまえ 【受験者のお名前】 様

ご依頼人 日中ご連絡先電話番号 通知番号
 払出口座番号 記号 番 号 (左詰めでご記入ください)
 払出口座名義人 (代理人) おとところ 郵便番号 () ※口座名義人がご依頼人の場合、ご記入は不要です。
 おなまえ お届け印 様

受 取 人	ドク) (独)
	コクリツ コウトウセンモンガッコウ 国立高等専門学校
	キコウ ホンブ 機構本部

口座番号は、左詰めで
ご記入ください

必ずお届け印を捺印く
ださい。

ご依頼人と口座名義人が
異なる場合、ご記入く
ださい。

※2 振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（サンプル）

振替払出請求書 預金口座振替 による振込受付書

科目
 取振年月日 取振時間 受払摘要
 取振店番号 処理通番 代行店番号

請求種別 振込先
 お受取人
 おなまえ 様

払出口座番号 払出口座
 名義人 様

振込金額 円 振込料金 円 (消費税を含む)
 合計金額 円

払出明細番号

ご利用ありがとうございました
 注 1 振込内容に誤りがないようお願いいたします。
 注 2 この受付書は、お取扱いの証拠となるものですから大切に保管してください。
 注 3 口座番号の先頭の数字が「0」の場合は振替口座、「1」の場合は組合口座です。
 注 4 料金は、消費税が含まれています。

ゆうちょ銀行 (お客様専用)